かわさきチャレンジ 3R NEWS

Vol.6 発行：平成19(2007)年12月

目次

・川崎市ごみ減量推進市民会議をご存知ですか？
・ミックスペーパー分別収集モデル事業の拡大にご協力願います。
・かわさきチャレンジ・３Ｒ推進中！
・ペットボトルの正しい出し方について（お願い）
・その他

川崎市ごみ減量推進市民会議をご存知ですか？

川崎市では、ごみ減量の取組を市民の皆さんと協働して進めていくため、市民・地域のごみに関する活動を行っている廃棄物減量指導員や市民活動団体を中心に、「川崎市ごみ減量推進市民会議」を平成19年１月に設置しました。この会議では、市民・事業者・行政のパートナーシップに基づき、市民の皆さんが地域や家庭で自主的に、また日常的にごみの減量・リサイクルに取り組めるような仕組みづくりを話し合っています。

会議では、３つのテーマについて、ほぼ月１回のペースで勉強会を開き、それぞれのテーマに沿って活動を進めています。

【活動その１】 事業者との連携によるごみ減量
【活動その２】 地域におけるごみ減量
【活動その３】 生ごみの減量

◆詳しくは「川崎市ごみ減量推進市民会議」のホームページをご覧ください。
http://www.city.kawasaki.jp/30/30genryo/home/siminkaigi/index.htm

活動その１ 事業者との連携によるごみ減量

環境配慮型ライフスタイルの確立に向けたレジ袋削減に関する協定を締結しました！

川崎市ごみ減量推進市民会議では、レジ袋の削減に向けて、アンケート調査や事業者との意見交換会などの取組を行ってきました。その結果として、平成19年10月２日（火）に、小田急商事、コープかながわ、川崎市ごみ減量推進市民会議、川崎市地球温暖化対策推進協議会、川崎市の５者で「環境配慮型ライフスタイルの確立に向けたレジ袋削減に関する協定」を締結しました。

この協定では、事業者はレジ袋の有料化を通じてレジ袋の削減を目指し、市民はマイバッグなどの利用を心がけるとともに、レジ袋削減に努める事業者の取組を応援します。また、市はこうした事業者や市民の自主的な取組を市の広報などを通じて促進していきます。協定を通じて、市民・事業者・行政が協働しながら環境配慮型ライフスタイルの確立に向けて取り組んでいきます。

「環境配慮型ライフスタイルの確立に向けたレジ袋削減に関する協定」締結式

Odakyu OX　COOP コープかながわ　川崎市ごみ減量推進市民会議　かわさき地球温暖化対策推進協議会